

がん検診

忘れずに受けていますか？
対象年齢になったら、申し込みを！

日本人の死亡原因の第1位が、がんということは知っていますか？
がんへの備えで大切なのは、定期的にがん検診を受けて、早期発見・早期治療につなげること。自分のため、家族のためにぜひこの機会に、がん検診を受けましょう。

年齢を確認して申し込み

【対象】

市内に住民登録があり、各検診の対象年齢に該当する人

【検診の種類や内容など】

次ページのとおり

【申し込み方法】

次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ① 旭市保健センターまたは飯岡保健センターの窓口で直接。
- ② 「がん検診等のご案内」付属の申込用紙などに、必要事項（住所・氏名・生年月日・電話番号・希望の検診名）を記入し、郵送またはファクス（申込期限必着）。
- ③ 市ホームページ（ちば電子申請サービス）から。

※電話での申し込みはできません。

※「がん検診等のご案内」は、区を通じて各戸に配布します。

【注意事項】

- 胃・乳・子宮頸がん、骨粗しょう症検診は、検診バスなどで対応できる人数に限りがあるため、受診日時・場所が指定されます。申し込み段階での日程の予約はできません。
- 受診日時・場所の変更は、受診票が届いた後にできます。受診の前日（土・日曜日、祝日を除く）までに、旭市保健センターに連絡してください。
- 過去2年間（子宮頸がん検診は4年間）に1回以上受けた検診は、申し込みをしなくても受診票が届きます。

※対象年齢に該当しない人、過去に肝炎ウイルス検査を受けた人には通知しません。

自己負担金の免除

生活保護世帯、または平成26年度市民税非課税世帯の人は、事前の手続きにより負担金が免除となります。手続きの方法は、旭市保健センターに問い合わせてください。

医療機関での受診を

自覚症状のある人、経過観察中の人は市の検診の対象外となります。医療機関での受診を勧めます。

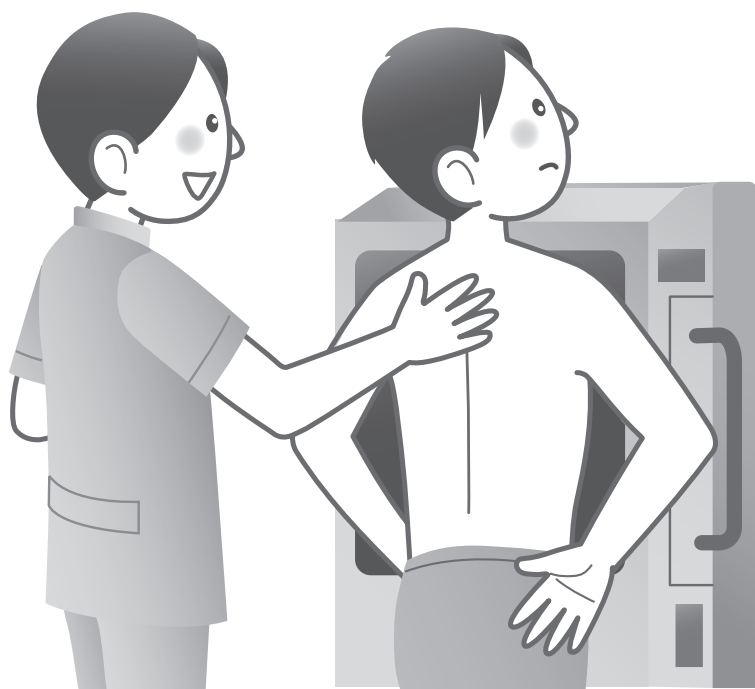
申し込み・問い合わせ先

〒289-2504

旭市二の2787-1

健康管理課予防班（旭市保健センター内）

☎ 63・8766
FAX 64・1618



検診の種類や内容など

胃がん検診

対象／40歳以上(昭和50年12月31日以前生)の人
実施時期／5～6月
場所／各保健センター
内容／バリウム造影(胃部レントゲン撮影)
自己負担金／500円
申込期限／3月5日(木)

乳がんマンモグラフィ検診

対象／40歳以上の女性(昭和50年12月31日以前生)
実施時期／5～6月
場所／各保健センター
内容／乳房レントゲン撮影
自己負担金／500円
申込期限／3月5日(木)

乳がん超音波検診

対象／30～39歳の女性(昭和51年1月1日～60年12月31日以前生)
実施時期／5月、7月
場所／各保健センター
内容／乳房超音波検査
自己負担金／500円
申込期限／3月5日(木)

大腸がん検診

対象／40歳以上(昭和50年12月31日以前生)の人
実施時期／6～9月
場所／市内指定医療機関、各保健センター
内容／便潜血反応検査
自己負担金／200円
申込期限／9月28日(月)

子宮頸がん検診

対象／20歳以上の女性(平成7年12月31日以前生) ※隔年受診
実施時期／5月、7月
場所／各保健センター
内容／子宮頸部の細胞診
自己負担金／500円
申込期限／3月5日(木)

胸部レントゲン検査

対象／40歳以上(昭和50年12月31日以前生)の人
実施時期／5～6月
場所／各保健センター
内容／胸部レントゲン撮影
自己負担金／無料
申込期限／検診日の午後3時

前立腺がん検診

対象／50歳以上の男性(昭和40年12月31日以前生)
実施時期／6～9月
場所／市内指定医療機関、各保健センター
内容／血液検査(PSA測定)
自己負担金／300円
申込期限／9月30日(水)

歯周疾患検診

対象／40～70歳までの10歳刻みの人(昭和50・40・30・20年生)
実施時期／6～9月
場所／市内指定医療機関
内容／歯と歯肉の診査、歯科保健指導
自己負担金／無料
申込期限／9月30日(水)

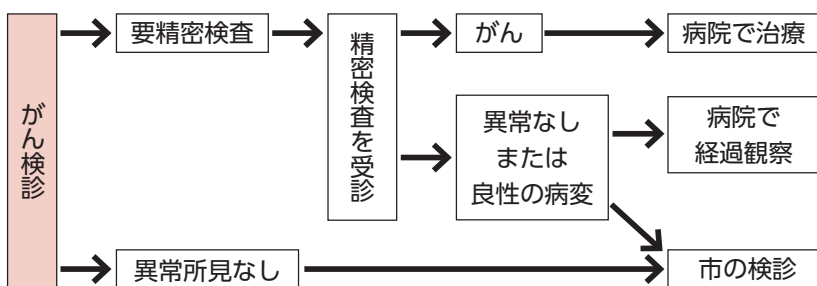
骨粗しょう症検診

対象／20～70歳までの5歳刻みの女性(平成7・2年生、昭和60・55・50・45・40・35・30・25・20年生)
実施日／8月4日(火)、5日(水)
場所／旭市保健センター
定員／500人
内容／骨密度測定(かかと超音波検査)
自己負担金／無料
申込期限／3月5日(木)

肝炎ウイルス検診

対象／40歳以上(昭和50年12月31日以前生)で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことのない人
実施日／7月5日(日)、6日(月)、17日(金)
場所／旭市保健センター
内容／血液検査(B型・C型肝炎ウイルス検査)
自己負担金／無料
申込期限／検診日の午後2時30分

がん検診の流れ



要精密検査になった場合は、必ず精密検査を受けましょう

日本人のためのがん予防法

これまでの研究から、がんの多くは喫煙や飲酒、日常生活習慣に関わるものだと分かってきました。そこで国立がん研究センターなどは、科学的根拠に基づいて、がんの予防法を提案し

ています。

喫煙／たばこを吸わない。他人のたばこの煙をできるだけ避ける。

飲酒／飲むなら節度のある飲酒をする。

食事／偏らずバランスよくとる。
 ※塩蔵食品、食塩の摂取は最小限にす

る。

※野菜や果物不足にならない。

※飲食物を熱い状態にとらない。

身体活動／日常生活を活動的に。

体形／適正な範囲に。

感染／肝炎ウイルス検査などの実施と、適切な対応を。